

地方創生総合戦略の 策定状況は



町長

12月定例会には完成型を示す

島田 榮一



質問

地方創生に向けて総合戦略有識者会議が発足した。今後の行程はどのようになっているか。

答弁

町長 町では未来創生本部を設置し、有識者会議を本部に置き、現在策定を進めている。有識者会議の行程は5回の会議を予定し、既に3回の審議会を行っているため、内容を精査しながら11月上旬に第5回を開催し、総合戦略の最終案が示され、12月定例会には完成型が示せると考える。

質問

当町における今後の人口の将来展望をどのように予測しているか。当面、5年後10年後はどうか。

答弁

町長 出生率・死亡率による自然減、転入・転出による社会減ともに残念ながら人口減少が進行すると推計している。当面5年後、3万5750人、10年後、3万4578人と予測している。

質問

道の駅玉村宿が、いま一つ特色が出せていない。有識者会議の議論である「食」による町づくりを、道の駅に直結して生かしてはどうか。

答弁

町長 道の駅では、オリジナルメニュー、ご当地グルメなどの開発を推進することが目的でもあり、「ご当地の食」として定着できるように今後も推進していきたい。

質問

道の駅玉村宿の情報発信基地の機能が不十分である。歴史・景観等、町を売り込む資源があるが、どう考えるか伺う。

答弁

経済産業課長 今後十分検討していきたい。

質問

最近、川井地区にサービス付き高齢者向け住宅「芝せくら」が開設された。この施設はどのような施設なのか。

答弁

町長 この施設は町内で5番目のサービス付き高齢者向け住宅で、生活相談と安否確認がサービスとして加わる老人ホームである。町としても、福祉施設として地域に根差した運営を期待している。



最近増えてきたサービス付き高齢者向け住宅

全小中学校の全教室に エアコンを設置されたい



町田 宗宏



教育長

中央小学校のエアコン使用と 同時に使用できるように検討する

質問

子どもたちの健康を守り、勉学のための環境を整えてやることは、大人の責務である。中央小学校では今年度中に全教室にエアコンが設置され、来年夏にはエアコンが使用できる。ほかの小中学校も平成28年夏にはエアコンが使用できるように設置されたい。

答弁

教育長 中央小学校の大規模改造に合わせて、ほかの小中学校の子どもたちも、できるだけ早く同じ環境になるよう検討していく。

質問

角淵にある、使用されていない「玉村町グラウンドゴルフ場臨時駐車場」を売却し、そのお金で中央小学校の生徒のための安全な通学路を新設したらどうか。

答弁

町長 「玉村町グラウンドゴルフ場臨時駐車場」は、グラウンドゴルフに来る人だけでなく、臨時駐車場付近の人でも使用している。



角淵の玉村町グラウンドゴルフ場臨時駐車場

現在のところ、売却するつもりはない。

質問

子どもたちの命よりも駐車場のほうが大切ということか。

町道2077号線道路改良事業（3分の2は新設）に、総額

3億8000万円をかける。

この事業の1〜2%のお金で

中央小学校の安全な通学路が新設できる。

交通事故が起きて、児童に死傷者が出てからでは遅い。早急に新設されたい。

答弁

町長 中央児童館南の通学路にはグリーンベルトを引いたが、児童は354号線の側道を迂回すればよいと考えている。

質問

現在策定中の玉村町版総合戦略の内容は、従来の玉村町の施策の延長線上の範囲を出ていない。これでは玉村町の創生にはならない。国・都（区）・県・周辺市等と連携した事業の展開が必要ではないか。

答弁

町長 9月定例会後、議員と総合戦略策定有識者会議との意見交換会を予定しているのので、そこで意見を述べていただきたい。